

令和2年度 嬉野小学校 校内研究

研究主題

自分の考えを表現できる児童の育成 ～「書くこと」の指導を通して～

1 主題設定の理由

今回の学習指導要領の改訂では、これまでの「生きる力」を育むことを基に、新しい時代に必要となる資質や能力を育成することをねらいとしている。学びに向かう力や人間性等の涵養、生きて働く知識・技能の習得、未知の状況にも対応できる思考力表現力等の育成を目指しており、未来や社会を切り拓くための資質・能力を確実に育成することが求められている。

本校の子どもたちは、明るく元気で活発であり、与えられた課題には真面目に取り組む。一方自ら解決していこうとする姿勢や、自分の考えに自信が持てず表現することに苦手意識を持っている児童が多い。そのため、グループや全体の場における活発な議論に欠ける面がやや見受けられる。

令和元年12月に行われた4～6年生の佐賀県学力・学習状況調査の結果、国語では「目的や意図に応じて、内容の中心を明確にして書いたり、自分の考えを書いたりすること」、算数では「示された情報を基に具体的な根拠を挙げて説明したり、求め方を説明したりすること」に課題がみられた。更に、記述式の活用問題で無回答率の高いことも課題である。

また、1～3年生のCRT検査の結果からも、国語の「書く事柄や順序を考えて書く」「文や文章を正しく書く」「目的に応じて構成を考えて書く」ことに課題が見られた。

そこで、これらの課題を受け、嬉野中学校区の小中学校が連携して、確かな学力の向上を図るために、「主体的・対話的な学び」を育成するための授業づくりと、全国及び県調査問題を活用した指導方法の改善、充実のための研究を行うことで、これからの時代を生き抜く資質や能力を身に着けた児童の育成につながると考える。

更に本校では、確かな学力の育成を目指し、学習の基礎となる「国語科」の研究を行うこととし、学習指導要領国語科の目標「言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通し、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を育成することを目指す」を基に、〔思考力、判断力、表現力等〕の内容「B書くこと」領域に焦点を当て研究に取り組んでいくこととする。書く活動を通して考えが整理され、伝えたいことが明確になる中で考える力・表現する力が身に付くのではないかと考え、研究主題を「自分の考えを表現できる児童の育成」とし、副題『「書くこと」の指導を通して』と設定した。

2 研究の目標

国語「書くこと」の指導において、自分の思いや考えが明確になるように文章の構成を考え、書き表し方を工夫させる授業づくりを通して、互いの立場や考えを尊重し、自分の考えを表現する児童の育成を目指す。

3 研究の内容

- (1) 学習過程を基にした「書くこと」の授業実践
- (2) 「授業づくりステップ1・2・3」を活用した「主体的・対話的で深い学び」の育成
- (3) 全国及び県調査問題の活用を中心とした指導方法の改善、充実

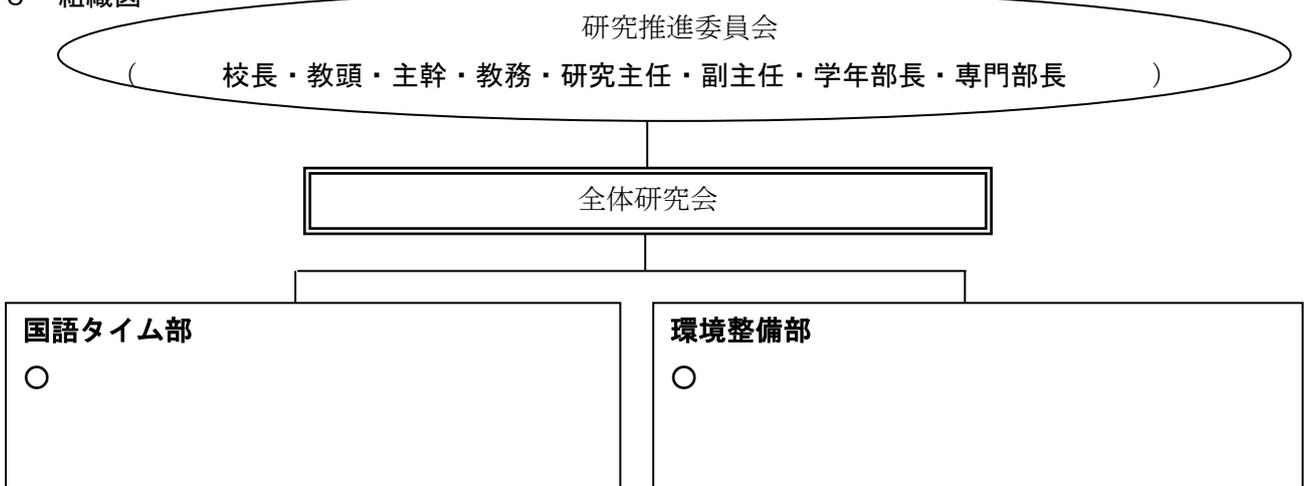
4 研究の方法

- (1) 全体研・グループ研による教材分析や単元計画等の授業実践
- (2) 指導案検討・模擬授業・事前授業・発問の検討
- (3) 文献及び、講師招聘による理論研究

5 研修計画

期 日	内 容	期 日	内 容
5/20	今年度校内研究の提案 年間活動計画の話し合い 専門部会	9月	学年部会
		11月	第2回全体研究会（全校研提案授業）
		12月	第3回全体研究会（全校研提案授業） ※公開（どちらか）
6/24	第1回全体研究会（全校研提案授業）	12月	校内研のまとめについて
6月～	学年G授業研究会	2月	研究のまとめ原稿作成
	特別支援G授業研究会	3月	来年度の研究について
夏休み	専門部会・全体会・教材研究		

6 組織図



学年部

低学年	中学年	高学年	特別支援
○	○	○	○

専門部の活動内容

学年部	○全学年全学級における授業研究会 ○単元や教材の開発 ○実践資料作成 ○めざす子ども像の検討
国語タイム部	○全国及び県調査問題の活用を中心とした指導方法の改善，充実 ○国語タイムの企画・運営
環境整備部	○国語に関連した校内環境整備 ○児童の実態把握（アンケート集計・分析） ○情報発信（保護者・児童）

学校教育目標

「やる気」「笑顔」「元気」いっぱい、未来へかがやく嬉野っ子の育成

こんな子に ～「時を守り 場を清め 礼を正す」～

「やる気」

進んで学ぶ子

- よく聞き、考え、発表する子
- 考えを交流し、より深める子
- 本を読み、家庭学習をがんばる子

確かな学力

「笑顔」

思いやりのある子

- 当たり前のことが当たり前ができる子
- 相手の気持ちを考えて行動する子
- ふるさと嬉野を愛する子

豊かな心

「元気」

たくましい子

- 規則正しい生活をする子
- よく働き、運動し、体と心を鍛える子
- 食事マナーを守り、何でも食べる子

健やかな体

研究主題 自分の考えを表現できる子どもの育成
～「書くこと」の指導を通して～

国語タイム部

- 全国及び県調査問題の活用を中心とした指導方法の改善、充実
- 国語タイムの企画・運営

環境整備部

- 国語に関連した校内環境整備
- 児童の実態把握（アンケート集計・分析）
- 情報発信（保護者・児童）

学年部 （低学年・中学年・高学年・特別支援）

- 全学年全学級における授業研究会 ○単元や教材の開発
- 実践資料作成 ○めざす子ども像の検討

子どもの実態

家庭・地域社会